

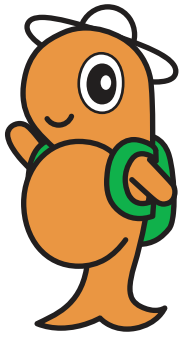
歩こう! みちのく潮風トレイル

トレイルのだむら

みどころマップ



本マップは、環境省から発行されている地図『みちのく潮風トレイルやませ街道編[野田村～普代村北部]』をベースに、野田村のみどころをプラスした案内地図になっています。また野田村では2017年、面積19ヘクタールの『十府ヶ浦公園』が国道沿いに完成しました。おもて面には、最寄駅から十府ヶ浦公園までの案内地図を掲載しています。これから歩こうと思っている方、すでに歩いている方も、このマップをきっかけに新しい発見、新しい楽しみが増えるとうれしいです。



岩手県 野田村トレイル振興会

2018年3月発行

野田村歴史ものがたり

1 愛宕神社

野田村役場近くの愛宕山に鎮座する愛宕神社は、明治6年に村社となっている。愛宕神社の縁起の詳細は不明だが、海蔵院の守り神としての性格もあり、14世紀代の創建とも考えられている。現社殿は平成15年に新築。例祭は8月24日で、現在では8月下旬に「愛宕神社例大祭 野田まつり」が開催されている。

- ・庚申（こうしん）供養塔兼道標（社に登る階段の脇に建つ）
 - ・手洗石（身を浄め、新しい気持ちで参詣するための石）
 - ・忠魂碑（戦争などに出征し戦死した兵士のための記念碑）
- ほか、元々あった場所から移された石碑も大切に残されている。

2 無量山 海蔵院

曹洞宗の寺院。宮古市津軽石の瑞雲寺・六世本室寿宗和尚が寛永元年（1624年）に開山した。平重盛にまつわる伝説があり、宋から渡来した珊光国師（さんこうこくし）により、海蔵院の前身の臨済宗小松寺が文治2年（1186年）に開山されたとも伝えられている。明治32年（1899）に火災に遭遇し、明治34年（1901）に現在の本堂を再建した。

3 和佐羅比山 ③の地点（並煙橋）から南西の方向に見えます

野田村と久慈市山根町の境にある『和佐羅比山』は、南の男山（813.9m）と北の女山（774m）で構成されており、久慈地方の海岸に迫る北上三系の連山では最も高い。山名は縄文人が使っていた地名を伝承したもので、『自分たちが多量いで浜に降りる路のある所』という意味だとされる。「近傍に並びなき霊山」として知られていた和佐羅比山は、その昔は何度も参詣すると御利益が大きいと伝えられており、旧暦4月8日のご縁日には、北は八戸方面の諸村、南は下閉伊郡の諸村から多数の参詣人があった。

4 綿津海神社と「たこ神さま」の伝説

この地区には米田川にまつわる昔話が残っている。昔々、朝露の残る川縁で若い娘が草刈りをしていたところ、草むらから袖をひっぱるものがあった、見るとなんとタコであった。驚いた娘は手に持っていた鎌でタコの足を一本切り落としてしまった。そのとき空が曇り海が荒れ、娘は病に倒れ床に伏せてしまった。そのタコが米田川の主の「たこ神さま」であったことが分かり、その七本足のタコを祀ったところ、おさまったという。昭和43年の津波以後、国道沿いに神社が建立されたが、それも東日本大震災で流失した。

5 十府ヶ浦海岸 ～のだ塩ベコの道（起点）～

昔野田地方では鉄の生産により鉄窯が安く入手でき、海と豊かな塩木山の自然に恵まれ、冷害による米の確保の必要から塩の生産が盛んに行われた。製塩は直煮で行われており、牛方によって野田街道・鹿角街道を通り内陸へ運ばれ、米や日用雑貨品と交換した。明治38（1905）年の塩専売制の実施、製塩の近代化などにより途絶えたが、平成9（1997）年に専売制が廃止されたこともあり、地域の特産品づくりとして伝統の製法で復活している。



トレイル野田村 みどころマップ

みちのく潮風トレイル
Michinoku Coastal Trail

本線

未舗装

食堂

トイレ

三陸ジオパーク
ポイント

踏破スタンプ
設置



大唐の倉 だいとうのくら
高さ 50m、およそ 3 千万年前に形成された古第三紀凝灰岩の断崖。昔、平重盛の使者が中国からの帰路で漂着したという伝説が残る。



荒海ホタテ
外海に面した野田湾。荒波に揉まれて育ったホタテは絶品。



十府ヶ浦 とふがうち
目の前に広がる海のパノラマ！砂浜に見られる赤紫色の小豆石は、観光物産館ばあぶるの由来になっています。



津波堆積物層序
過去 7 千年の間に最大 19 回、大津波が押し寄せたと推定されることを示す堆積層。



玉川海岸
海生植物の化石や牡蠣化石の密集層が発見されています。

久慈層群玉川層で「地球の窓」をのぞいてみましょう！

西行屋敷跡／玉川神社
平安の歌人・西行法師が、玉川海岸の美しさに魅せられ、草庵を結んだとされています。



※東北お遍路巡礼地（野田村標柱）
東北 4 県の被災地で巡礼路の整備を目指す東北お遍路巡礼地。明治津波の際、今も愛宕参道広場内に立つイタカエデの木につかまり助かったという話が残っている事から巡礼地に選定されました。



マリンローズパーク野田玉川（野田玉川鉱山） ※11 月～4 月下旬 冬期閉洞
日本有数のマンガン鉱山だった野田玉川鉱山を観光坑道として公開。マンガンを含む、淡いピンク色～帯紫紅色の貴重な鉱石「ばら輝石」日本随一の産地です。



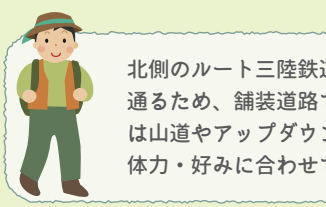
すずみ 涼海の丘ワイナリー
マリンローズパーク野田玉川に隣接する、野田村産の良質な山ぶどう 100% のワインを醸造する野田村初のワイナリー。野田玉川鉱山の中では樽ワインも熟成されています。



しもあっか 下安家園地
海の見える高台の園地。樹齢 200 年余りといわれるセンの木とブナの木が寄り添って立っています。



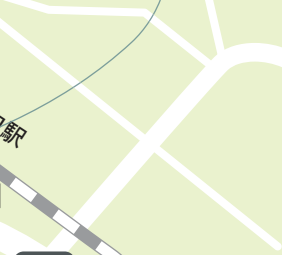
下安家サケ・マスふ化場
日本有数の鮭のふ化施設。大震災や台風 10 号で壊滅的な被害を受けながら早期復旧を遂げました。



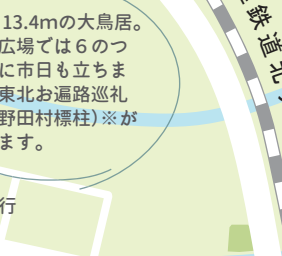
北側のルート三陸鉄道 陸中野田駅～野田玉川駅間は商店街・住宅地を通るため、舗装道路で坂道も少なめ。南側の野田玉川駅～小野旅館までは山道やアップダウンもありますが、海・山など表情豊かです。時間・体力・好みに合わせて歩きましょう。



道の駅のだ 道の駅、バス停、物産館、レストラン、産直を併設。



元 新山保育所



陸中野田駅



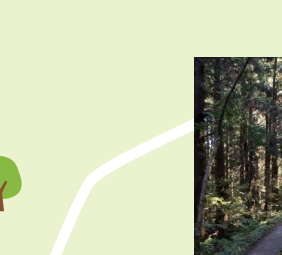
高き 13.4m の大鳥居。参道広場では 6 のつく日に市日も立ちます。東北お遍路巡礼地（野田村標柱）※があります。



3.11 ではこの辺りまで津波が押寄せました



お菓子のまるきん 夏はソフトも。甘いもので休み。

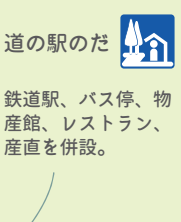


村役場 J A の産直あり！



生涯学習センター 保健センター・津波避難ビル

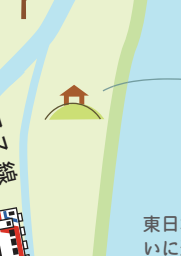
のんちゃん公園



道の駅のだ



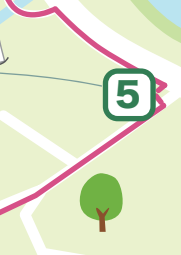
御台場公園



奇跡の東屋 3.11 の大津波で残った奇跡の東屋。



東日本大震災後、国道 45 号沿いに造成された第 3 堤防（盛土）。その堤防と国道の間が「十府ヶ浦公園」となりました。※地図おても面参照



海岸防潮堤の復旧 19 年度完成をめざし、TP14m に嵩上げ工事を行っています。



・ハマナス（初夏）



・ニッコウキスゲ（初夏）
・ハマギクの群生（秋）



海見える無人駅

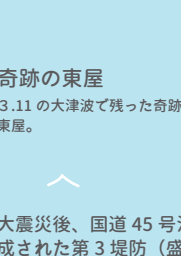
玉川



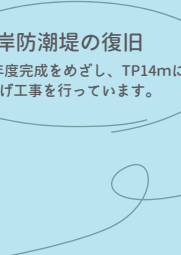
久慈市小神



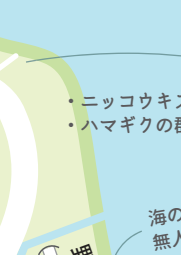
久喜浜



岩場の下を通行 満潮・高潮時通行不可 判断は自己責任で



冬期閉鎖



野田漁港



奇跡の東屋



東日本大震災後、国道 45 号沿いに造成された第 3 堤防（盛土）。その堤防と国道の間が「十府ヶ浦公園」となりました。※地図おても面参照

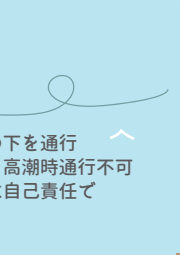


海岸防潮堤の復旧

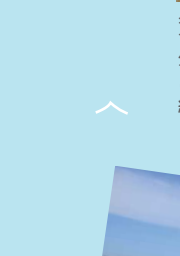
19 年度完成をめざし、TP14m に嵩上げ工事を行っています。



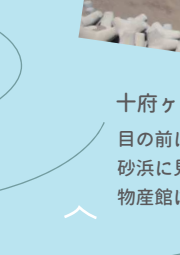
久慈市小神



久喜浜



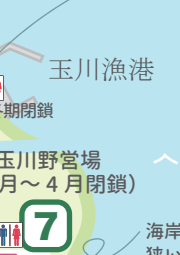
岩場の下を通行 満潮・高潮時通行不可 判断は自己責任で



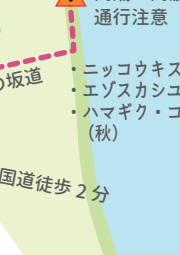
冬期閉鎖



野田漁港



奇跡の東屋

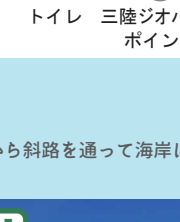


東日本大震災後、国道 45 号沿いに造成された第 3 堤防（盛土）。その堤防と国道の間が「十府ヶ浦公園」となりました。※地図おても面参照

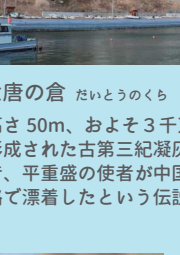


海岸防潮堤の復旧

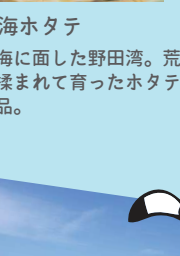
19 年度完成をめざし、TP14m に嵩上げ工事を行っています。



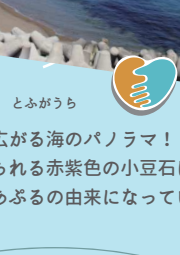
久慈市小神



久喜浜



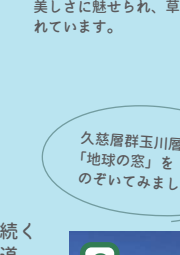
岩場の下を通行 満潮・高潮時通行不可 判断は自己責任で



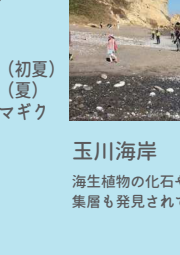
冬期閉鎖



野田漁港



奇跡の東屋

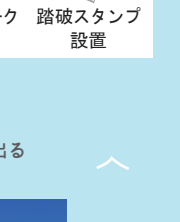


東日本大震災後、国道 45 号沿いに造成された第 3 堤防（盛土）。その堤防と国道の間が「十府ヶ浦公園」となりました。※地図おても面参照

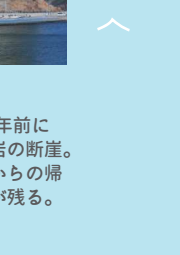


海岸防潮堤の復旧

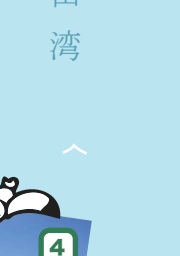
19 年度完成をめざし、TP14m に嵩上げ工事を行っています。



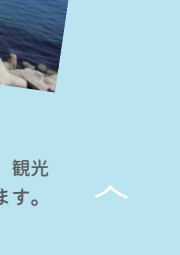
久慈市小神



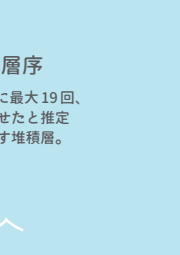
久喜浜



岩場の下を通行 満潮・高潮時通行不可 判断は自己責任で



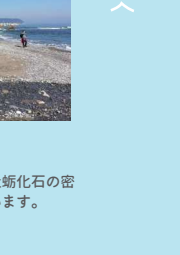
冬期閉鎖



野田漁港



奇跡の東屋



東日本大震災後、国道 45 号沿いに造成された第 3 堤防（盛土）。その堤防と国道の間が「十府ヶ浦公園」となりました。※地図おても面参照



海岸防潮堤の復旧

19 年度完成をめざし、TP14m に嵩上げ工事を行っています。